

業務委託積算など課題

水道O&M研究会
代表幹事 渡邊 彰彦



今後の具体的成果の実現が期待されます。

水道O&M研究会も「水道産業活性化プラン2008」に参画し「国内運輸委託や第三者委託の推進と海外への事業展開」を提案してきました。チームの一員として提言を具体化するため積極的に取り組んでいきます。当研究会は、平成14

✓ 術者育成活動」を継続してきました。しかし現実には業務委託積算法や歩掛かりが統一されていないことにより、設

計金額に大きな差が生じています。受注金額は年々低下傾向にあり、O&M各社は厳しい経営状況にあります。

O&M各社は国内における体力強化が必要であり「チーム水道産業・日本」の国内市場活性化の具体的な実現を期待しています。海外展開については「PFIやDBO等」に求められるO&Mビジネスモデルをチームに提案していきます。